

JASMA 会報

2014年8月発行（季刊）一般社団法人日本縫製機械工業会

CONTENTS

第45回定時総会開催	1
第45回定時総会懇親パーティー開催	2
第35回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクール作品募集開始	2
国際アパレル機器&繊維産業見本市(JIAM 2016 OSAKA)について	3
ソーイング体験コーナーで家庭用ミシンの利用普及をPR	4
お知らせ	4

第45回定時総会開催

(平成26年6月4日(水)、14:30～、日本工業倶楽部)

当工業会の第45回定時総会が開催され、委任状を含め正会員代表者36名全員が出席し、すべての議案が原案どおり承認可決されました。ご来賓として経済産業省産業機械課 金澤信課長補佐殿並びに服部嘉博機械システム専門官殿にご臨席いただき、金澤課長補佐殿から議事の最後に「最近の産業機械市場の動向」について説明がありました。

議題1. 平成25年度事業報告について

平成25年度事業については、JIAM2016への取り組み、家庭用ミシンを使ったモノづくりの普及促進、知的財産権の保護対策の推進、工業会の収支バランスの回復に向けた対応等の各種事業を実施したことを報告し、原案どおり可決されました。

議題2. 平成25年度決算報告について

平成25年度決算の説明後、監事から5月12日に決算書類及び諸帳簿、証票書類について監査を行い、適正かつ正確であった旨監査報告が行われ、原案どおり可決されました。なお、本年度より公益目的支出計画実施報告書等を内閣府へ提出することとしました。

議題3. 平成26年度事業計画について

議題4. 平成26年度収支予算について

平成26年度事業計画、平成26年度収支予算は原案どおり可決されました。

議題5. 工業会事業のあり方等検討WG

(ワーキンググループ)報告について

工業会収支バランスの改善、事業内容の見直し等について、工業会事業のあり方等検討WGで取りまとめた内容を報告し、原案どおり可決されました。

議題6. 規程の変更について

工業会の入会金及び会費規程の変更は原案どおり可決されました。

議題7. JIAM2016の取り組みについて

JIAM2016の現在までの取り組みは原案どおり可決されました。

議題8. 生産性向上投資促進税制の証明書発行について

生産性向上投資促進税制のこれまでの証明書発行件数を報告し、原案どおり可決されました。

議題9. 今後のスケジュールについて

主な行事等に関する今後のスケジュールは原案どおり可決されました。



中村和之 会長

〈主なスケジュール〉

●第141回理事会

日 時：平成26年10月10日(金) 14:00～16:00
場 所：ホテルグランヴィア大阪

●平成27年新年賀詞交歓会

日 時：平成27年1月15日(木) 13:30～15:00
場 所：日本工業倶楽部

●第142回理事会

日 時：平成27年3月7日(土)
場 所：東京地区

※理事会後に第35回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクール表彰式を予定します。

第45回定時総会懇親パーティー開催

第45回定時総会後に懇親パーティーが開催され、総勢58名の関係者が出席し、盛況に執り行われました。当工業会の中村会長から、①最近の我が国経済は、アベノミクス効果によって景気は緩やかに回復が続いているが、先行きは不透明感が払拭できない状況である。②アパレル産業は中国の生産が縮小しているが、ベトナム、カンボジア等の東南アジアや南アジア地域の生産は増加基調であり、当業界としては高品質かつ高生産性の強みを活かし、関連業界と連携し対応することが重要である。③JIAM2016は、「国際アパレル機器&繊維産業見本市」として2016年の4月に開催し、世界のアパレル・縫製業界に革新をもたらす最先端技術と新製品の発表の場を目指して取り組み、関連業界の見本市をJIAM会期中に同時開催することを検討している。二つ目は「家庭用ミシンを使ったモノづくりの普及・促進」で、「第34回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクール」は応募点数が4,787点、参



加校数は625校と盛況であった。本年度の第35回は、募集活動を早め、内容も一段と充実させて実施しており、家庭用ミシンの利用拡大を目指していきたい、と挨拶がありました。

その後、ご来賓の経済産業省製造産業局産業機械課長 須藤治殿から、①最近の縫製機械業界は業績が好転してきており、各社の今までの努力が報われた結果である。②当省が取り組んできた政策の一つが設備投資減税で、日本国内の生産設備を強くする企業を応援することを目的としており、最新設備を購入したユーザーは減税を受けられ、貴工業会はこの減税の証明書を20件近く発行しており、主力の海外市場の他に国内市場もこの税制を使いビジネスにつなげている、とご挨拶がありました。

続いて、当工業会の清水副会長による乾杯発声の後、歓談し、眞壁副会長の中締めが行われて、盛況のうちに終了しました。



須藤課長
(経済産業省)



清水副会長
(乾杯)



眞壁副会長
(中締め)

第35回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクール作品募集開始

全国の小・中・高校生を対象とした「第35回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクール」の作品募集が始まりました。詳細については当工業会ホームページをご覧ください。

1.応募部門

- 小学生の部(5・6年生)
作品の種類による部門は設けません。中学生、高校生の全ての作品部門を含みます。
- 中学生の部
 - ①小物・インテリア作品部門
 - ②衣服作品部門
 - ③リメイク・デコ作品部門
 - ④アニメ・ゲームキャラクター・コスチューム作品部門
- 高校生の部
 - ①小物・インテリア作品部門
 - ②衣服作品部門
 - ③リメイク・デコ作品部門
 - ④アニメ・ゲームキャラクター・コスチューム作品部門

2.応募作品

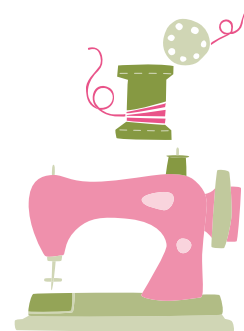
応募作品については、当工業会ホームページの応募要領をご覧ください。

3.締切

平成26年10月31日(金)

4.応募先・お問い合わせ先

一般社団法人日本縫製機械工業会
「第35回作品コンクール」係
TEL.03-6435-8190 FAX.03-6435-8192
Eメール:info@jasma.or.jp
URL:http://jasma.or.jp



国際アパレル機器&繊維産業見本市(JIAM 2016 OSAKA)について

国際アパレル機器&繊維産業見本市

Japan International Apparel Machinery & Textile Industry Trade Show



— 革新的ソリューションと高度加工技術 —

Innovative Solutions & Advanced Processing Technology



JIAM2016 キービジュアル

当工業会が主催する国際アパレル機器&繊維産業見本市(JIAM 2016 OSAKA)の開催概要が決まりましたので、お知らせいたします。

9月上旬から出展受付を開始する予定です。

今後、随時紹介して参りますのでご期待下さい。

●テーマ:

-革新的ソリューションと高度加工技術-

Innovative Solutions & Advanced Processing Technology

●会期:

2016年4月6日(水)~9日(土)

〈4日間〉10:00~17:00(但し、最終日は16:00まで)

●会場:

インテックス大阪 2・3・4・5号館

●主催:

一般社団法人日本縫製機械工業会(JASMA)

●特別開催協力:

一般財団法人 大阪国際経済振興センター
(INTEX OSAKA)

●出展対象:

[対象業種]: (A) 縫製関連機器 (B) 縫製関連部品・資材
(C) 繊維関連機器 (D) 繊維製品 (E) IT 関連 (F) その他

[対象品目]: 企画・設計・CAD/裁断・延反・CAM/縫製機器/刺繍・プリント・カッティング加工/仕上・ランド

リー関連/検査・試験関連/ホームソーイング/副資材/素材・縫製品/織り・編み・染色/織物・繊維・不織布/自動車・航空機関連/インテリア・家具・住居関連/服飾雑貨・生活雑貨/産業用繊維資材/IT情報技術/物流/設備・装置・環境/教育・人材育成/情報サービス

●来場対象:

アパレルメーカー/ファッション・ハウス/インテリアメーカー/刺繍・プリントメーカー/縫製業/関連機器販売業/繊維加工メーカー/自動車・航空機産業/服飾雑貨・生活雑貨販売/クリーニング・ランドリー業/繊維・素材メーカー/物流業/流通・小売業/商社/服飾専門学校・学生/一般消費者・その他

JIAM 2016 OSAKAは、中核となるアパレル・衣料加工分野はもとより、産業用繊維加工分野、自動車・航空機関連、インテリア、アウトドア、ライフスタイル用品などを含め、繊維加工全般の多岐に亘る広範な展示と情報交換の場として「国際アパレル機器&繊維産業見本市」〈Japan International Apparel Machinery & Textile Industry Trade Show〉の新しい名称にて開催いたします。

JIAM 2016 OSAKAは、革新的ソリューションと高度加工技術-をテーマに掲げ、IT `Information Technology 情報技術、と、もう一つのIT `Innovative Technology 革新技術、を駆使した最新のハードウェアとソフトウェア双方の『世界に先駆けた革新的な新製品が集結する場』であり、実質的なビジネスにつながるトレードショーを目指しています。詳細は以下のホームページをご覧ください。

URL:<http://jiam-show.com/>

ソーイング体験コーナーで家庭用ミシンの利用普及をPR

ー2014日本ホビーショーへの出展ー

ホームソーイングの普及促進を図り、家庭用ミシンに親しむことができる場を提供するため、平成26年4月24日(木)から26日(土)まで東京国際展示場(東京ビッグサイト)で開催された2014日本ホビーショー(一般社団法人日本ホビー協会主催)へ出展しました。

同ショーはアジア最大の手づくりホビー&クラフトフェアとして毎年開催され、今回は124,981人のホビー愛好家が訪れました。今回の全体テーマは「Party!」で、「てづくりで毎日の暮らしがパーティーのように楽しくなる」をコンセプトに、心が躍るパーティーな気分で会場全体が盛り上がる3日間限りの“ハンドメイドパーティー”として大盛況の中で開催されました。

当工業会は毎年出展し、今回もJASMAブースにソーイング

体験コーナーを設け、家庭用ミシンメーカー6社によるリパティを使ったシュシュの作成体験を行い、3日間で346名(教材購入のみを含む)が参加しました。更に、例年どおり第34回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクールの優秀作品(33点)を展示するとともに、第34回作品コンクール表彰式の様子をビデオで紹介しました。初日、2日目は女性のホビー愛好家を中心でしたが、3日目は土曜日ということもあり、親子連れや学生の姿が目立ち、子どもからお年寄りまで幅広い年代の方々に楽しんでいただきました。



お知らせ

●経済産業省 製造産業局 産業機械課の異動

産業機械課長及び当工業会担当課長補佐の異動は次のとおりです。(敬称略)

		(新)	(旧)
7月4日付	佐脇 紀代志	製造産業局 産業機械課 課長(兼ロボット産業室長)	商務情報政策局 情報経済課 課長
〃	須藤 治	内閣府 政策統括官(経済財政運営担当) 付参事官(産業・雇用担当)	製造産業局 産業機械課 課長(兼ロボット産業室長)
7月1日付	服部 嘉博	製造産業局 産業機械課 課長補佐(部品・一般産業機械担当)	製造産業局 産業機械課 機械システム専門官
〃	金澤 信	大臣官房 総務課 企画官(自動車リサイクル担当)	製造産業局 産業機械課 課長補佐(部品・一般産業機械担当)

編集後記

今年の夏は冷夏と言われていたが、例年どおりの暑さである。晴れた日はうだる暑さが続き、雨が降れば蒸し暑い日が続く。残念なことに、雨の被害が、四国や九州で起きている。

現在、不安要素を残しながらでも、株価が戻り、どこか日本の景気が明るくなっている感じがする。「晴れた日は雨の怖さを忘れ」「雨の日は水不足を忘れる」と昔からよく言われるが、「景気が明るい時は不景気のことを顧みる事が必要」と言われている感じがした。(S.S)

JASMA 会報

Vol.11 No.2 2014年8月13日発行

一般社団法人日本縫製機械工業会
発行責任者：湯原 孝志

〒105-0004
東京都港区新橋5-25-3 第2一松ビル2階
TEL. 03-6435-8190 FAX. 03-6435-8192

URL <http://jasma.or.jp>
Eメール info@jasma.or.jp

本JASMA会報は、発行後、当工業会ホームページに掲載しております。